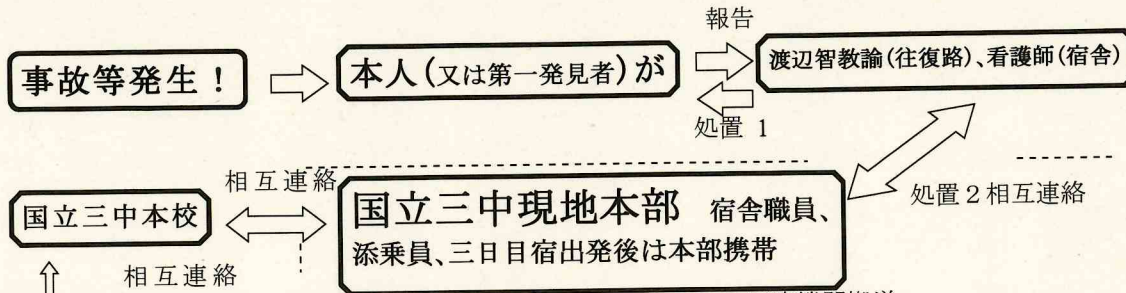




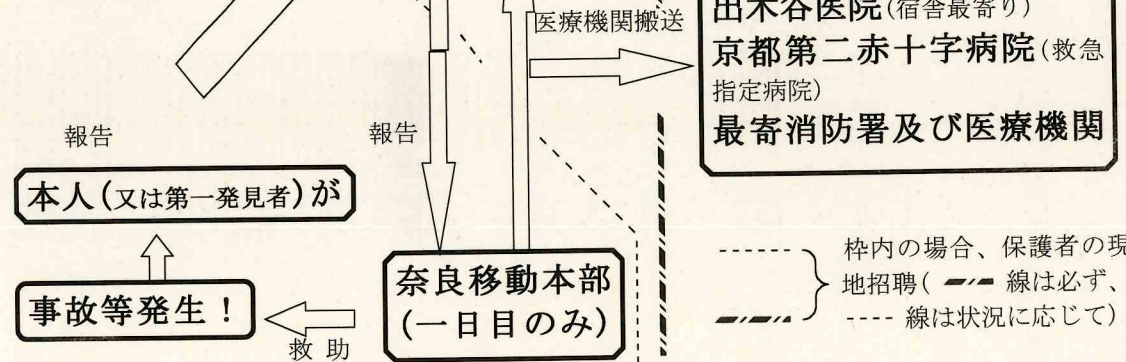
修学旅行中の緊急非常時の対応について

※ 本部携帯 070-1173-8027

1. 往復路及び宿舎内での場合



2. 班行動中の場合



(二日目・三日目の場合は国立三中現地本部から直接救助に向かう)

※ 国立三中現地本部は、原則宿舎(往復路及び一・三日目の場合は交通機関内に設置する場合あり)。

・ 聖護院御殿荘/光淳〒 606-8324 京都府京都市左京区聖護院中町 15TEL:075-771-4151FAX:761-5555)

処置1：軽微なケガ等の場合はその場で処置し、経過観察をします。

処置2：修学旅行の正規タイムテーブルに参加できないと看護師又は引率担当が判断した場合、保健室にて経過観察をします。生徒の症状・状態によっては、**保護者の方に現地までおいでいただきます(交通費につきましては保険対応となりますので、購入時に領収書をお取りください)**。さらに、生徒の症状・状態によっては、医療機関搬送を行います。

救助：軽微なケガ等の場合はその場で処置し、経過観察をします。重篤と判断される場合、救急車要請の上、医療機関搬送を行います。

医療機関搬送：**原則、保護者の方に連絡の上で搬送します。また、原則、保護者の方には医療機関で合流していただきます。**

保護者の皆様へ：期間中は、万が一の状態に備え、常に、**年度当初に提出して頂いた『生徒個人票』に記入した連絡先の何れかの電話には必ずつながるよう、各家庭で工夫してください。**緊急連絡先として提出した番号の携帯電話に関しては、状況が許す限り、『電源を切らない・マナーモードやドライブモードにしない』受け待ち状態をお願いいたします。

繋ぐ人與人 過去から未来へ

明日から修学旅行

明日からいよいよ修学旅行です。本日の事前指導でも連絡した内容ですが、各家庭向けに、緊急非常時の対応の流れを確認しておきます。必ず保護者の方に渡して下さい。

緊急時対処マニュアル

トラブルが起こったときには、あわてずに、すぐに緊急連絡先に報告・連絡・相談しましょう！

5月14日(火)第一日目

1 集合	(1) JR 谷保駅南口
------	--------------

(1) 急な欠席の場合

- ①原則として、6:00～6:10に保護者の方が、JR 谷保駅にいるチェックの先生に所へ来て、直接連絡。
- ②上記がも無理な場合は、6:00～6:10に保護者の方が、本部携帯に、電話連絡。

2 JR 谷保～東京	(1) 本部携帯	070-1173-8027
	(2) 国立三中(副校長先生)	042-576-3638

(1) 途中で気分が悪くなったら・・・

- ①無理をせず、いったん班員全員でホームに下車し、後続の列車(最前車両)にいる先生に連絡を取る。うまく連絡が取れなかった場合は、上記の緊急連絡先に連絡して、指示を受けること。特に電車乗車中は、本部携帯を持っている先生も乗車しているため、うまく電話がつかない場合があります。その場合は、必ず学校に連絡すること。
- (2) 乗車時は、班員全員が同じ扉から乗車すること。特に JR 立川駅での乗り換え時は、班員がバラバラにならないように注意すること。

3 奈良公園～宿舎	(1) 『興福寺国宝館』入り口または『東大寺南大門』近辺
	(2) 本部携帯

(1) 迷子になったら・・・、急病人・けが人が出たら・・・

- ①急病・けがであれば近くの人に助けを求めよう。
- ②『興福寺国宝館』の入り口か、『東大寺南大門』の近辺に必ず先生がいます。
- ③それでも連絡が取れないときは本部携帯に電話をする。

5月15日(水)第二日目

4 京都市内班行動中	(1) 本部(聖護院御殿荘淳：宿舎)	075-771-4151
	(2) 本部携帯	070-1173-8027

(1) 迷子になったら・・・

- ①交差点に出てみよう！信号機についている表示を見れば自分のいる場所が分かります。(交差する二つの通りの名前が書いてあります。)
- ②どうしても判断がつかない場合は班に配布してある携帯電話で、本部に連絡を入れよう。
- ③各班の行動は、携帯電話位置情報システムで追尾します(必要に応じて本部から連絡を入れる場合あり)。
- (2) 班がばらばらになってしまったら・・・
- ①それぞれが、本部に連絡を入れること。公衆電話を使用せざるをえない場合があるので、それぞれが、小銭またはテレホンカード必携です。
- (3) 急病人・けが人が出たら・・・重篤な状態の場合は、即119番
- ①本部に電話を入れて指示を受ける。
- ②自分たちで対処しきれない場合は、近くの人に助けを求めよう。
- (4) チェックの時刻に、30分以上遅れそうになったら・・・
- ①必ず本部に連絡すること。

5月16日(木)第三日目

5 京都市内タクシー班行動中	(1) 本部(聖護院御殿荘光淳 10:00 まで)	075-771-4151
	(2) 本部携帯	070-1173-8027

(1) トラブルが起きたら・・・

- ①タクシーの運転手さんをお願いします。本部他必要機関へ連絡をしてくれます。

6 JR 東京～谷保	(1) 本部携帯	070-1173-8027
	(2) 国立三中(副校長先生)	042-576-3638

(1) トラブルが起きたら・・・

- ①上記『2 JR 谷保～東京』と同じ。

本部携帯 ☎ 070-1173-8027